

## 平成19年度第10回（1月）理事会議事録案

- ◇ 日 時：平成20年1月10日（木）午後6時31分～7時56分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、大垣、清水、竹浦、荒木、田畑、井戸田  
北中、山田、酒井、出野、宮野、神農、東野、村上、事務（岩崎、仲野）
- ◇ 欠席者：高橋
- ◇ 議 長：森嶋

### 【 討議内容 】

#### I. 行動報告（12月分）

12月1日 07年度仏語圏アフリカ臨床検査技術反省会

森嶋

手話講演会

竹浦

2日 日臨技ジョイントフォーラム

今井、運天

5日 大臨技臨床検査データ共有化事業推進委員会（通算4回目）

森嶋、運天、荒木

7日 職域部会

森嶋、運天、井戸田、田畑、酒井

大阪府地域医療推進協議会平成19年度大阪市予算の編成に対する要望  
（大阪市長面談）

森嶋

仮称日臨技総合監理臨床技師制度中間説明会

森嶋

8日 第48回近畿医学検査学会シンポジウム打ち合わせ会議

今井

10日 大阪府庁 高見統括主査面談

運天

13日 理事会

森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、竹浦、井戸田、荒木、清水、  
山田、宮野、出野、神農、高橋、酒井、北中、東野、村上

15日 日臨技医療経営戦略委員会

森嶋

日臨技認定制度協議会・審議会合同会議

今井

18日 渉外部会

竹浦、北中

19日 大阪府庁 高見統括主査面談

運天

- 総務部会  
運天、吉本、荒木、山田
- 20日 地区事業部会  
田畑、高橋、出野
- 情報組織部会  
今井、井戸田、酒井
- 21日 学術部会  
高田、宮野、神農
- 22日 和歌山臨床検査技師会総合管理研修会  
運天
- 23日 地区事業部会  
田畑、高橋、出野、
- 25日 大阪府地域医療推進協議会平成 19 年度大阪府予算の編成に対する要望  
(大阪府知事面談)  
森嶋  
大阪府庁 高見統括主査面談  
運天
- 26日 常務理事会  
森嶋、今井、運天、吉本、高田、荒木
- 27日 大阪府庁 高見統括主査面談  
運天

## II. 経過報告

### 1. 日臨技

- ・ 平成 20 年 4 月以降に、公益法人申請に向けて委員会を立ち上げる。
- ・ データ標準化は平成 21 年度までに目途をつけ、以後は厚労省と協議していく。
- ・ 生涯教育の履修状況を改善する。
- ・ 第 1 回認定心電検査技師の認定試験が 11 月 11 日に開催された。受験者は 124 名であった。
- ・ 1 月 26 日（土）代議員会が開催される。

### 2. 近臨技

2 月 2 日に、近臨技理事会と日臨技地区連絡協議会が開催される。

### 3. 事務局

〈総務部〉部会開催（12 月 19 日）

- ・ 1 月理事会開催準備を行った。
- ・ 第 47 回近畿医学検査学会終了後の報告を行った。
- ・ 平成 19 年度第 2 回および平成 20 年度第 1 回総会の準備について検討した。
- ・ 公益社団法人移行の準備について検討した。

〈会計〉

- ・ 11 月度収支計算書を作成した。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 1 月号発行した。

- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈渉外部〉部会開催（12月18日）

- ・ 手話講演会の反省会を行った。
- ・ 大臨技・大放技合同フォーラムの役割分担をした。
- ・ 次年度の渉外部の活動内容と予算について検討した。

#### 4. 事業局

〈情報組織部〉部会開催（12月20日）

- ・ 技師長会（2月16日）の内容および講演者について討議した。
- ・ 第1回職域部会を検討する会を開催した。参加者は22名。
- ・ 次年度事業案について検討した。

〈地区事業部〉部会開催（12月20日）

- ・ 施設連絡者会（3月15日）について討議した。
- ・ 1年の反省会を行った。

〈学術部〉部会開催（12月21日）

- ・ 近臨技研修会、近畿学会表彰規定、来年度の学術部主催の事業、公益法人化、データ標準化に関しての説明を行った。
- ・ 第58回日本医学検査学会一般演題座長候補者の推薦を依頼した。（チーム医療）
- ・ 第47回近畿医学検査学会および近畿学会について報告を行った。

#### III. 日臨技選挙管理委員選任

各地区ブロックから1名の推薦依頼があり、大阪地区からは荒木理事を推薦した。

#### IV. その他

特になし

### 【 議 題 】

#### I. 総会について

委任状は、連名記入式より、各会員の1枚ずつ配布するように変更した。サイズはA5とし、捺印欄も省いた。

- ・ 平成20年度第2回定期総会は、施設連絡者会終了後に開催する。議案として「公益法人移行に関する件」を追加し、第3号議案とした。
- ・ 平成20年第1回定期総会の会場の仮予約をした。（大阪創業創造館、114名定員）
- ・ 平成20年度予算案を、大臨技ニュース3月号に掲載予定である。

#### II. データ標準化について

大枠のスケジュールが下記の通り提案された。

- ①データ標準化委員と作業部会のメンバーに協力要請をし、専門部会を立ち上げる。  
専門部会は、4回開催予定。
- ②専門部会で具体案を作成し、4月理事会にて具体案提示および承認を得る予定。
- ③6月の大臨技フォーラムで一般会員に広報する。
- ④6月大阪府医師会への新役員挨拶訪問時に、会長面談し詳細を話す。
- ⑤10月に標準化サーベイ実施予定。

#### III. 感謝状候補者について

本日の理事会後審議する。

候補者は、東山孝二氏（松下記念病院）。

#### IV. 福見秀雄、小島三郎賞について

- ・ 福見秀雄賞候補者として、永井博氏（大阪府立成人病センター）を推薦することとした。
- ・ 小島三郎賞候補者として、宮野章氏（大阪府立母子保険総合医療センター）を推薦することとした。

#### V. 年輪の発行について

平成 21 年 3 月に発行予定。予算は 300 万円の予定。

#### VI. 大臨技ニュースのデザインについて

印刷会社の変更を前提に、各役員で同等の印刷会社を推薦することとした。

#### VII. その他

- ・ 大臨技（森嶋会長）が、「医療経営教育研究会」（NPO 法人臨床研究教育支援センター）の発起人となることを承認した。